



新潟・蔵ノ坪遺跡

- 1 所在地 新潟県北蒲原郡中条町大字船戸字蔵ノ坪
- 2 調査期間 一九九九年試掘調査 一九九九年(平11)九月～十一月

- 3 発掘機関 新潟県教育委員会・(財)新潟県埋蔵文化財調査事業団
- 4 調査担当者 霜鳥正道

- 5 遺跡の種類 集落跡
- 6 遺跡の年代 奈良時代・平安時代

7 遺跡及び木簡出土遺構の概要

蔵ノ坪遺跡は、標高約一〇・五mの尾根先端部に位置し、その西側一帯は胎内川の扇状地で広く水田地帯が広がる。近世に塩津潟と呼ばれた潟湖の東縁から約一・三km東側で、丘陵部に

近い。潟湖の西には砂丘列があり、日本海となる。

遺跡からは、幅五m前後・深さ一m前後の川跡が検出され、その両側から、掘立柱建物が一五棟確認されており、建物の重複も認められる。大きいものでは、雨落ち溝を伴う、二間×五間の建物がある。この他道路遺構と考えられる、二本の平行した溝なども認められる。



遺物には、川跡から出土した多くの土器・木製品がある。土器は、須恵器・土師器を中心とする八世紀前半から九世紀後半にかけてのもので、遺構群もこの時期のものである。黒色土器も比較的多く、蓋付きの短頸壺などもある。その他、銅製と思われる帯金具も出土している。

木簡は、一九九九年の試掘調査で一点、二〇〇〇年度の調査で前述の川跡から三点の計四点が出土した。墨書土器としては、港や船着き場をあらわす「津」三点が出土した他、「王」「得」「寺」などがある。

本遺跡付近には「船戸」(船津に通ず)の地名が存在する。また、本遺跡出土の墨書土器の中に「津」と記されたものがあることや川跡の存在から、当遺跡が「津」であったことは間違いなく、川によって潟に通じていたと考えられる。

- 8 木簡の釈文・内容 一九九九年試掘調査

(1) ・「」^{〔東カ〕}

・「小戸」

115×28×5 033

(1)は、上端左側を若干欠損するが、ほぼ完形の荷札木簡である。
二二〇〇年度調査

(1) ・「少目御館米五斗」

・「所進」

110×19×4 051

(2) 「不不不不」

(128)×22×4 019

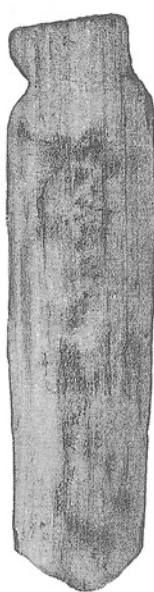
(1)は、頭部を山形に整形し、下端を尖らせた小型の荷札木簡である。表面の「少目御館米五斗」と裏面の「所進」の文言から、この米の荷札は、少目御館宛に送られた米の付札と解される。

荷札の付された米俵は、蔵ノ坪遺跡から積み出し、他所へ漕送するものではなく、他所から、内水面を利用して船で運ばれてきたものと考えられ、この地に建てられていた「少目館」用の収納施設に納めた際に荷札がはずされ、旧河道に投棄されたのであろう。

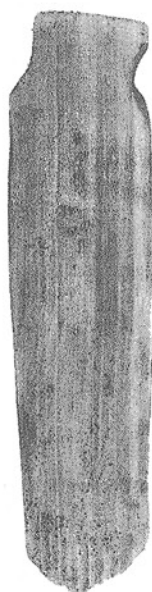
米の性格は、「少目御館」を重視するならば、国司の公廩米と考えられる。天平勝宝七歳（七五五）の越前国の公廩米について記した「越前国雑物収納帳」（『大日本古文書』四卷七六頁）によると、公廩米は各国司の館ごとに収納されており、また「在津」ともあり、津に収納されていることもあったことがわかる。



二(2)



一(1)



二(1)

この蔵ノ坪遺跡も、少目の公廩米を一時的に保管する施設と考えられ、「蔵ノ坪」の地名もこの施設の遺称かとも考えられる。こののち少目館へ搬送したと推測される。少目館はこの遺跡の近くに存在したのではないかと想定できる。

(2)は、下端を欠損する。習書である。

以上の二点の他にも木簡の断片が出土しているが、釈読できない。

なお、釈読にあたっては、国立歴史民俗博物館の平川南氏、新潟大学の小林昌二氏・相沢央氏のご教示をいただいた。

9 関係文献

(財)新潟県埋蔵文化財調査事業団『新潟県埋蔵文化財調査事業団年報 平成一二年度』(二〇〇一年)

(高橋 保)

『木簡研究』在庫状況のお知らせ

頒価

一〜四号	品切れ	五・六号	三五〇〇円
七〜一二号	三八〇〇円	一三号	四三〇〇円
一四・一五号	四五〇〇円	一六〜二二号	五五〇〇円

送料

一冊	六〇〇円	二冊	八〇〇円	三冊	一〇〇〇円
四冊	一二〇〇円	五〜一〇冊	一五〇〇円		
一一〜二〇冊	二〇〇〇円				

※個人購入の場合は代金前納です。代金と送料は郵便振替で〇一〇〇〇一六一一五二七 木簡学会までお送り下さい。

※大学・博物館など公的機関の場合は代金後納です。銀行振込か右の郵便振替でお願いします。

口座番号 第一勧業銀行西大寺出張所

普通預金 一一一〇三二五

口座名 木簡学会 佐藤宗諱(さとう そうじゅん)

連絡先 〒六三〇一八五七七 奈良市二条町二丁目九番一号

奈良文化財研究所

平城宮跡発掘調査部史料調査室気付

木簡学会

電話 〇七四二一三四一三九三一(内二三九)